

8月2日(土)・3日(日)は 58回目の 大須夏まつり です!



実行委員長 廣田 尚彦さん

マッシーズ ストア(大須観音通)

只今、大須夏まつりの準備、真っ最中!

大須の商店街に小さなお店を出店して苦節10年、3~4年前から商店街の活動にも参加させていただき今年、大須のメインイベントの一つ、大須夏まつりの実行委員長を任せられ、日々奮闘しております。

商売を「大須好み」にチェンジ!

私の商売は、大須ではそう珍しくはない若者向けのカジュアル衣料の販売です。大須観音通東入口はいつでもすぐ右の「マッシーズ ストア」が私の店です。

開店当初は、自分の好きな商品を並べて売っていましたが、なかなか思うように売れませんでした。

「このままではダメ、やり方を変えよう」と思い、お客様に問いかけたり市場調査を重ねながらの七転び八起き。気がつけば、私の商売は完全に「大須好み＝大須に来街のお客様好み」にチェンジ(変化)していたのです。

10年の時とお客様のおかげで、ようやく自分なりに活路をみいだすことができるようになりました。

それと共に、私の商売に大きな影響力を与える大須商店街にも関心をもち、いろいろな活動にも参加させていただくようになりました。



マッシーズ ストア
大須2-16-22
電話 052-231-4466

日々の「商売」と「商店街活動」

商店街活動(大須商店街)は、その事業内容や活動そのものが大須での商売(各個店)に大きな影響を与えます。

そして商売と商店街活動は、同じエリアで多かれ少なかれ毎日営まれています。

しかし、目的から活動内容、関わっている人、どれをとっても全く違います。商売と商店街活動の両方に

私自身が毎日携わっていても、共通するのは「コピーをしにコンビニに行く」ことぐらいで、同じ作業が全く無いといっても過言ではありません。商店街活動を自分の商売の合間に取り入れることは、その点でとても難しいことです。

また、商売は得する(自分自身が得る)要素が強いものですが、商店街活動は与える要素、いいかえれば、貢献する、奉仕することですから、関連性をみいだすことができず、損得勘定だけで見極めてしまうと、快く取り組みにくいことも否めません。

しかし、商売同様自分の生活に取り入れることで、地域の人々とより広く、より深く関わることができ、広い目で自分の商売を見ることもでき、よりよくいえば人生観にもよい影響を与えるものと思います。

私のように商店街で商売している方は、商店街活動を自分の生活に取り込むことは、とても大切なことだと思います。

まつりの実行委員長

大須では商店街活動に携ると、お店の閉店後に開催される、いろいろな会議を通して、大須の為みんなの為に頑張っている商店街の店主の人たちと自然と仲良くなります。

そして、普段でも普通に話ができるようになる頃、何かしらの役を任せられます。私の場合、今年の夏まつりの実行委員長だった訳です。

夏まつりの場合、実行委員長を任せられると前回、前々回のお祭りに携った方にアドバイスをもらい、準備にとりかかりますが、前回の催し物の担当者の方であっても、委員長経験者という場合がしばしばで、よくみれば、実行委員会は委員長経験者の集まりといった感じです。ですから、大船に乗ったつもりで、頑張らせていただいております。

【8面に続く】